



四万十町

町内ぶらり散策

黒石



お万さんについてのエピソードは、この黒石には他にもある。地区の東の端、志和峰へ向かうカーブの直前に小さなお堂がある。志和の実父が病氣重体という知らせを受け、お万一行が志和に向かい、この辺りにさしかかったある日の夕暮れ、数十匹の山犬の群れが行く手を遮った。お万はとっさに、父からもらった鏡を懐から取り出し山

犬たちに向けたところ、不思議なことに、その鏡が青白い閃光を發し山犬は逃げ去ったという。この逸話は、現在の阿弥陀堂横の案内板に詳しい。さて、黒石には「県立農業担い手育成センター」がある。この地には、大正二年、国立種馬所が開設された。ここで優良馬を増産し、それを軍が買い上げるという軍馬育成が目的であった。その後、一定の役割を終えたということで、陸軍省から農商務省に所管が移され、大正14年に高知県立種畜場となり、県の畜産振興機関として機能した。昭和41年からは高知県立畜産試験場と名を変え、後に佐川町へ移転した。



お万一行が目印にしていたといわれる大木

また、本山町にあった「高知県立婦全農場」が、昭和26年にこの地に移された。婦全農場は、高知県の農村の青少年を対象とした教育施設として、昭和13年に設立された。昭和63年度末で閉場したが、閉場を惜しむ同窓生たちによって建てられた記念碑から、婦全農場の精神の力強さが伝わってくる。

町のうごき

(11月2日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	8,166	-13	男 5	14	13	17
女	9,072	-32	女 1	15	8	26
計	17,238	-45	計 6	29	21	43
世帯数	8,534	-13	(10月中の届出)			
窪川地域	12,188人	大正地域	2,410人	十和地域	2,640人	

四万十川の
水質状況

	適正值(mg/l)	11月1日
リン酸	≤ 1.0	測定範囲以下
硝酸	≤ 0.5	測定範囲以下
アンモニウム	≤ 5.0	測定範囲以下
アニオン活性剤	≤ 1.0	1.0
化学的酸素要求量	≤ 10.0	測定範囲以下

調査：大正（吾川）
資料：四万十高校自然環境部

四万十町通信

2018.12月号
Vol.153 (毎月10日発行)

●発行／四万十町企画課 ●印刷／窪川印刷
〒786-8501 高知県高岡郡四万十町琴平町16-17

☎ (0880) 22-3124
FAX (0880) 22-3123

UD FONT by MORISAWA 本文など内容の一部に見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。